

作業手順書

作業名

コードリール取扱作業手順

作業項目	作業要領	安全注意事項	
差込コンセントに差し込む	コードリールの差込側を、100Vのコンセント差込口に差し込む	コードを差すときは右手で差し濡れ手、濡れた軍手は使用しない事(感電します。)	 <p>3Pの差込コンセントが変形していないか確認すること</p>  <p>3Pの差込コンセントを使用すること。 アース付</p>  <p>しっかりと根本まで差し込むこと、抜けそうな時は差込を縛る等対策をうつこと</p>

作業手順書		作業名	コードリール取扱作業手順	
作業項目	作業要領	安全注意事項		
ランプ、漏電ブレーカーの確認	差込後、100Vの電気が来ているか確認を行う事。正面のランプが点灯していたら次に、漏電ブレーカーのテストボタンを押し動作確認を行うこと	漏電ブレーカーがOffの状態になっていて、ONに入れてもすぐに、Offになる場合はコードリール本体が漏電していますので、使用しないで下さい。		赤いランプが点灯していること
				ブレーカーのテストボタンを押してoffになるか動作確認を行う事。
コードを全部だし使用する事	漏電ブレーカーの確認が終了したら、使用場所まで、コードを伸ばししようすること。また、場所が近く、すべてを出さずに使用できてもリール体からは、すべて線を出して使用すること。	線を全部出さずに使用するとコードがコイル状態になり発熱し、発火することある。 ※延長コードを使用する場合は必ず漏電ブレーカー付コードリール後に使用すること。		コードをすべて出しきり使用すること。 大きめに丸状でまとめて置く
			直接延長コードをお客様のコンセントに差し込むことは禁止です。	